

会議状況等報告書							報告者	林 理帆			
会議の名称		令和4年度第1回おおぶ文化交流の杜図書館運営委員会									
日時		令和4年6月24日（金） 午後1時30分～午後3時20分					場所	おおぶ文化交流の杜図書館 サポーター室2			
出席者	委員	加古 有子	松岡 礼子	岡田 知之	山川 剣	鈴木 善博	岡田 容子	赤堀 路世	神田 由美		
		○	○	○	○	○	○	○	○		
	事務局	信田 部長	田中 課長	大河内 係長	永露 主任	林 主任	上野 図書館長	小倉 マネージャー			
欠席		○	○	○	○	○	○				
傍聴者 0名											
内容											
<p>1. 委員・事務局自己紹介 席順に委員・事務局自己紹介 新規委員：松岡礼子委員、岡田容子委員、赤堀路世委員、神田由美委員</p> <p>2. 委員長・副委員長選出 委員長に加古委員、副委員長に松岡委員を選出</p> <p>3. 施設概要・館内案内</p> <p>4. 議題 (1) 令和3年度第4四半期事業実施報告について ※資料1～5に基づき事務局説明 (2) 令和4年度事業計画について ※資料6に基づき事務局説明</p> <p>【意見交換】 (委員) 社会人席の利用目的が分かりづらいが、どのような人が利用できるのか？ (委員) 社会人の定義とは？ (館長) 社会人とは学生以外という定義。 社会人席は、図書館の資料を使って勉強する場。学習室とは区別している。 学生は社会人席以外を使うように案内している。 (委員) 館内放送を流すことはできるのか？例えば利用方法について注意をする必要がある場合、ご本人へ指摘する10分前ぐらいに館内放送で注意を呼びかければ、直接スタッフが指摘しなくても改善してもらえる可能性があると思う。 (委員) その方がスタッフの負担軽減になるのでは。</p>											

- (委員) ポジティブメッセージ(例、いつもお手洗いを綺麗にご利用いただきありがとうございます 等)を館内放送で流すと良いと思う。
- (委員) 夏の節電対策について、図書館に来てもらうようなイベントを開催する予定はあるか?
- (館長) ひと涼みスポットの実施施設である。
- (委員) イベントのキャンセルについて、出席率は良いかと思うが、キャンセルが少ないということか?無断キャンセルはあるか?
- (館長) 定員を設けて事前申し込みとしているため、キャンセルは少ない。
無断キャンセルは次回から応募を遠慮してもらう方向で考えている。無断キャンセル者のリストを作る必要があるが、定員に達したため参加を断っている方もみえるため、定員より少し多めに取るなどの対策は必要であると考え。
- (委員) 私自身が日頃携わっている大学のイベントでもキャンセルがあるが、キャンセル手続きをインターネットでできるようにしている。また、急遽キャンセルが発生した場合、当日枠を作って追加申込に対応できるよう準備をしている。キャンセルを電話で行うことに戸惑いを感じる人も、インターネットでキャンセルができると手続きしやすいのでは?申し込んだことを忘れてしまっている場合は別であるが。
- (館長) 当日枠だと先着順になると考える。
- (委員) 当日、館内放送で参加を呼びかけることはあるのか?
- (図書館職員) 当日、アナウンスをすることはある。
- (委員) おおぶ文化交流の杜図書館が開館して9年目を迎えたが、図書館の評価と課題を教えてください。市として、館長としての各々の意見を聞きたい。
- (課長) 全体の運営としては十分にやってきたと評価している。本来の図書館の役割は、新しい知識と出会う場であるということをも市民にわかってもらうという点ではまだやっていく余地はあると考える。また、運営としては、旧図書館からたくさんのボランティアに支えてもらっている。スタッフの指導についても、旧図書館から十分にバトンタッチできていると考える。
- (館長) 貸出点数は高評価をいただいていると思う。どこの図書館も同じ状況であると思われるが、図書利用者カードの発行人数について、現在、約6万9千人であるが、そのうち市民は約4万2千人であり、全体の3分の2である。人口が約9万人であるため、まだ半分に達していない状況。市民の利用促進の余地はまだあると考えている。
また、電子図書の利用が新型コロナウイルス感染症の影響で一時期伸びたが、また元に戻ってしまった。インターネットでも様々な電子書籍が出ているため、利用は落ち込んでいる状況。
個人的には、市内小中学校との連携をもう少し強化したい。学校図書館について数校まわり、先生たちにヒアリングを実施した。学校の図書館を利用する子も決まったメンバーが多いと聞いており、図書館からもう少し手伝いができるとよいと思う。
- (委員) 図書館運営委員会設置要綱第2条に規定があるが、資料について、図書館運営に係る計画やモニタリングが示されていない。以前、中期5年間の計画をもらった

が、数値目標が5年間で右肩上がりになっていない。実績報告よりも、今後数年間の計画を示す会議のほうがよいのではと考える。現状は、図書館運営委員会としての役割を果たしていないのでは？6年連続で貸出日本一は素晴らしいが、4割近くは市外住民の利用であるため、市外住民に支えられての日本一だと思う。

(委員) 本の貸出数が多いのは大切だと思う。スタッフも夏休みは貸出返却対応で忙しい様子。この図書館をどのような図書館にしたいのか？大府市の図書館としてどういう形が一番よいのか？この図書館の長所・短所をしっかりと分析し、市民へアピールすることが必要。また、イベントの告知はよく見かけるが、終了後の実績報告が伝わっていない。

蔵書点検期間中、スタッフが座り込んで絨毯のごみを取っている。普段手入れができない所をきれいにしている。

蔵書点検期間、図書館では何をしているのかツイッターなどで市民にみせてくれるとよいのでは？

5. その他

(委員) 会議資料のペーパーレス化を考えたほうがよいと思う。

【次回開催連絡】

第2回おおぶ文化交流の杜図書館運営委員会

日程：令和4年9月14日（水）午後1時30分から

場所：おおぶ文化交流の杜図書館サポーター室2

以上